

令和元年度 第2回鹿行地域次世代施設園芸現地研修会
～ICTを活用したトマト現地研修会～
開催要領

1. 目的

近年、施設野菜栽培では、収益性を高めるため先端技術を活用した複合環境制御技術の導入が進められており、鹿行地域においても ICT 機器導入による環境の「見える化」と、それに基づく環境改善の取り組みを行っている。

今回は、ICT を活用してトマトを栽培している圃場を現地研修会の場所とし、次世代施設園芸の普及を図るため、県内の意欲的な施設園芸生産者及び関係機関を対象とした現地研修会を開催する。

2. 日時

令和2年2月25日（火） 13：30～15：00（受付13：00～）

3. 場所

株式会社 伊藤農園.F ほ場 （銚田市上幡木 81 付近の大型ハウス）

※ほ場が分かりにくい場所にありますので、当日12：50までに銚田合同庁舎（銚田市銚田 1367-3）にお越しいただければ、先導して現地まで案内いたします。

※台数が多い場合は乗り合わせをお願いする場合があります。

4. 内容

(1) 栽培概要及び生育状況について

説明者： 伊藤 健氏，伊藤 綾馬氏

鹿行農林事務所経営・普及部門 加藤敏亮主任

(2) 環境制御装置「ウルトラエース」について

説明者： 渡辺パイプ株式会社グリーン事業部 市川 真二氏

(3) 炭酸ガス発生装置「グロウエア」について

説明者： ネポン株式会社さいたま営業所 河野 憲一氏

(4) トマトの生育状況と今後の管理について

講師： 合同会社つくばGBソリューション 代表社員 池田 英男氏

5. 主催

茨城県鹿行農林事務所

6. 参集範囲

茨城県施設園芸研究会員，先端技術（ICT 等）に関心のある生産者，JA 茨城旭村，JA ほこた，JA なめがたしおさい，管内各市，農業総合センター（園芸研究所，専門技術指導室），各農林事務所経営・普及部門，各地域農業改良普及センター，鹿行農林事務所振興・環境室